

弥富インター周辺での工業団地の開発は

佐藤 信男議員



関係機関との調整や協議を進める

産業建設部長



▲交通アクセスに優れた弥富インター周辺

問 工業団地の造成や企業誘致に関し、市と企業庁の役割分担は。

答 工業団地の造成は、市が地権者を取りまとめ、企業庁が開発行為に必要な手続きを行い、造成工事に着手する。

問 弥富インター周辺に、工業団地が実現すると、どのような企業の立地を想定するのか。

答 国際貿易港の名古屋港に近く、交通アクセスに

も優れ、地理的利便性の高さから、物流系企業の土地利用が高まる想定だ。

問 インター周辺での工業団地の開発検討は、今後どのように進めるのか。

答 周辺の施設管理者との調整や土地利用規制の解除に係る関係機関との協議を進めていく。

問 企業誘致は、総合的に取り組むことが大切である。市長の考えは。

答 持続可能な財政運営の推進のため、企業誘致を進めなければならない。産業の集積を目指す戦

略的な企業誘致施策は、地域における大きな雇用の創出効果があり、経済効果も高い。安定した、市民生活の実現に欠かせない雇用の維持が進めば、地域経済の活性化につながり、市政の発展や、市民サービスの充実にも反映できる。

衛生委員への対応は

問 現在衛生委員は何名か。

答 567名。

問 衛生委員の仕事の内容は。

答 ごみ集積所清掃、ごみの出し方の指導、転入者のごみ集積場所の位置を指示してもらっている。

問 衛生委員の仕事の内容の周知は。

答 年度初めに、総代へ説明している。

問 ごみステーションの対応に苦慮している衛生委員がいる。市として把握しているか。

答 分かりやすい説明や資料を提供し、地域でスムーズな衛生業務を行うことができるよう進める。